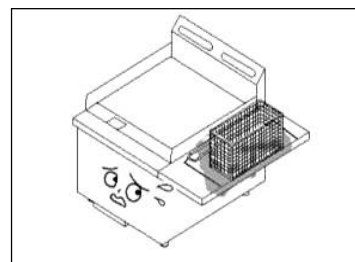


安全にグリドルをお使いいただくためのお願い

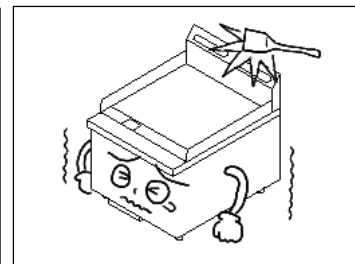
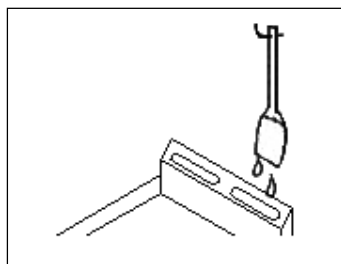
平素は弊社製品をご愛用いただき厚く御礼申し上げます。さて近年、使用方法が原因によるグリドル内部への油等の浸入が見受けられます。本件は、火災発生や一酸化炭素発生に直結するものと重く受け止めており、お客様が弊社グリドルを安全・安心にご使用いただくために、下記の通り重要なお願いを申し上げます。

記

グリドルの排気筒の上方やまわりの脇台などに油のついたバスケットなどを直接置かれますと油等がグリドル内部に浸入堆積し、発火やバーナの不完全燃焼による一酸化炭素が発生する恐れがあります。



グリドルの排気筒上方にターナーなどの油の付いているものを引っ掛けたり、それらのもので排気口を叩いたりしますと排気筒より油が浸入し、発火の原因になります。



排気筒付近や機器に油が付着したままご使用されますと火災につながるおそれもあります。これらの事故を未然に防止するために、年に1回以上の定期的な保守点検(有償)を受けてください。

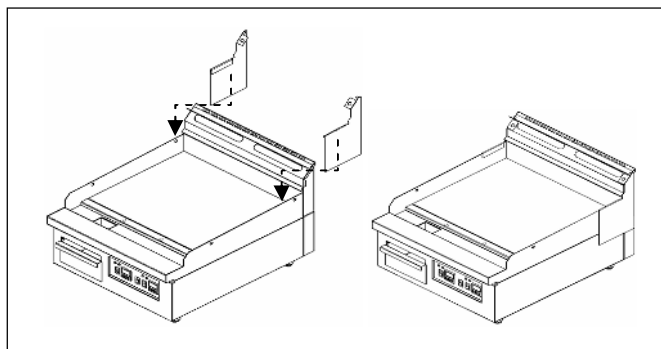
また、安全にご使用していただくために、年に1度の点検(有償)のほかに3年に1度の目安でオーバーホール(有償)をして部品交換を実施してください。

その際には、販売店もしくは弊社営業所までご連絡ください。

弊社営業所一覧

脇台から油の浸入を防止する「横板ガード」を用意しております。
点検とともにご用命ください。

対象機種：CGH-675FI, CGH-975FI,
CGH-1275FI, CGH-675FI2,
CGH-975FI2, CGH-1275FI2



販売店様・チェーン店本部様におかれましては、設置店舗様へ使用方法のご確認、ご指導をお願い致します。